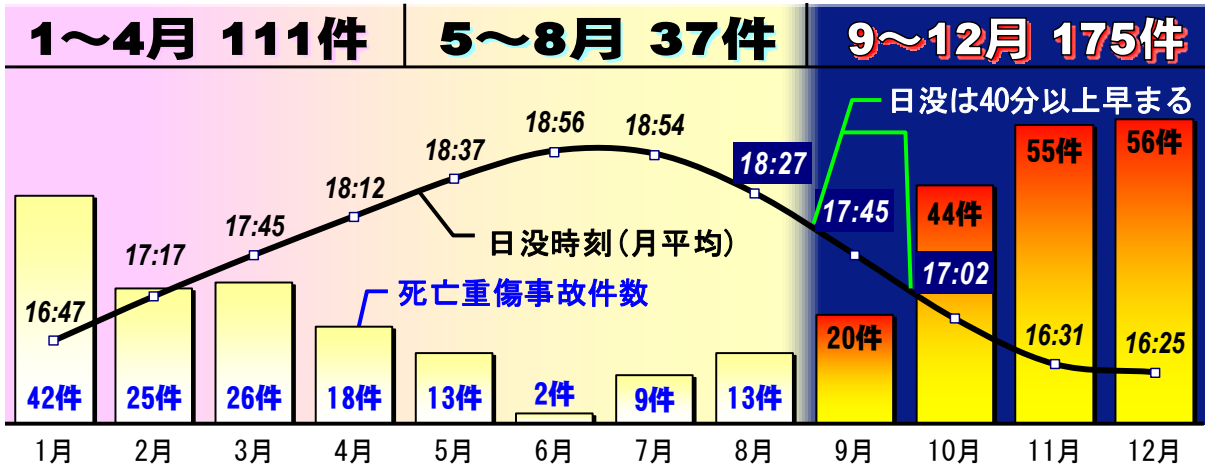


～ 薄暮時の歩行者事故防止 ～

9月以降薄暮時に歩行者の死亡重傷事故が急増

16～18時台の月別「人対車両」死亡重傷事故発生件数(令和元年～令和5年・過去5年間)



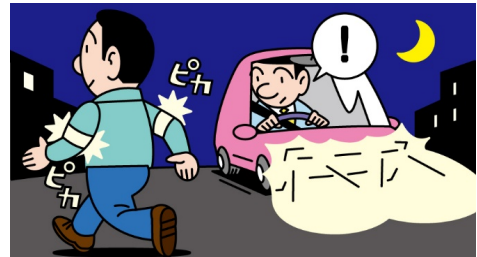
9月、10月は、前の月に比べて日没時刻が40分以上も早まり、日没後は急速に暗くなります。

薄暮時(16～18時台)の歩行者の死亡重傷事故は、日没時刻が早まる9月以降に急増しています。

※1 「16～18時台」とは「16:00～18:59」の3時間

※2 「日没時刻」は国立天文台資料(令和5年水戸の時刻)で、各月の日没時刻平均値

薄暮時・夜間は 運転者も歩行者も 注意が必要です



運転者の方は

- ライトの早め点灯で、歩行者等に自分の車の接近を知らせましょう。
- 照射範囲の長いハイビームを積極的に活用し、歩行者等の早期発見に努めましょう。
- **横断歩道は歩行者優先です**。横断しようとしている歩行者等がいるときは、必ず止まりましょう。

歩行者の方は

- 反射材を身につけ、夜間視認性の高い白系の服を着る等、車の**運転者に自分の存在を知らせる**工夫をしましょう。
- 走行車両直前の横断等、無理な横断は避けましょう。
- 横断するときは、車の運転者に対して手をあげる等意思を表示し、車が止まるのを確認してから横断しましょう。